

2019 年度 事務事業評価(2018年度実施事業事後評価)シート / 2020 年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報										整理番号	087									
事務事業名	管理運営経費(幼稚園費)				補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	10	項	04	目	01	事業	02	
担当部	教育委員会	担当課	学校教育課		担当係	総務			係											
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市教育大綱)				根拠法令及び市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称:) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称:)														

2 事務事業の目的

☞ 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	幼稚園教育の振興とその運営の健全化並びに、園児の健康保持及び推進を図る。	誰・何を対象に	幼稚園5園、園児243人	望ましい状態	園内環境を良好に保ち、園児が安全安心な環境で教育を受けることができる。
		どのような方法・手順で	幼稚園医、歯科医、薬剤師等の配置により、園児の健康管理を行うなど、園児の健全育成に資する。		

3 事務事業の主たる成果指標

☞ 数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名	単位	目標値	目標年次	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)
					当該事業は、市内の幼稚園に通う園児が、安全かつ安心して快適に過ごせる環境や活き活き学べる管理運営することを最終的な目標としている。よって、全体事業の中の一部の個別事業のみを成果とし捉えることは困難であるため、成果指標は設定しない。

4 事務事業の実績 ①

☞ 当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。

年度	2016年度			2017年度			2018年度														
	業務名	活動量		業務名	活動量		業務名	活動量													
事務事業を構成する主な業務	① 幼稚園医、幼稚園歯科医、幼稚園薬剤師業務	4回以上		① 幼稚園医、幼稚園歯科医、幼稚園薬剤師業務	4回以上		① 幼稚園医、幼稚園歯科医、幼稚園薬剤師業務	4回以上													
	② 幼稚園臨時職員賃金業務	1年		② 幼稚園臨時職員賃金業務	1年		② 幼稚園臨時職員賃金業務	1年													
	③ 幼稚園バス及び公用車の管理業務	随時		③ 幼稚園バス及び公用車の管理業務	随時		③ 幼稚園バス及び公用車の管理業務	随時													
	④ 幼稚園運営管理業務	随時		④ 幼稚園運営管理業務	随時		④ 幼稚園運営管理業務	随時													
	⑤ 健康診査委託業務	随時		⑤ 健康診査委託業務	随時		⑤ 健康診査委託業務	随時													
	⑥			⑥			⑥														
	⑦			⑦			⑦														
	⑧			⑧			⑧														
	⑨			⑨			⑨														
	⑩			⑩			⑩														
	⑪			⑪			⑪														
	⑫			⑫			⑫														
	目標値に対する実績値			目標値に対する実績値			目標値に対する実績値														
決算額	計	31,456,885 円	内訳	特定財源	0 円	一般財源	31,456,885 円	計	26,344,164 円	内訳	特定財源	0 円	一般財源	26,344,164 円	計	29,041,744 円	内訳	特定財源	0 円	一般財源	29,041,744 円
		(住民一人あたりの行政コスト)	517 円		(住民一人あたりの行政コスト)	436 円		(住民一人あたりの行政コスト)	484 円												

5 担当者評価 ②

☞ 実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	目標は設定していない	成果内容	現場の先生方との情報の共有により、園内環境を良好な状態に保つことができた。
問題点	特になし		

6 担当部長及び担当課長評価 ③

☞ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性

拡充 現行どおり 縮小 休止・廃止

評価理由

幼稚園の運営上必要不可欠な経費である。また、教育環境の現状をつかみ、園児の健康管理を行い良好な環境状態での幼稚園生活を送るために必要と考える。

7 実施計画 ④

☞ 今後3年間の事業内容について、どのようなことをどの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	2019年度				2020年度				2021年度			
事業内容	【報酬】 (幼稚園医報酬) 110,000円×7人 (幼稚園歯科医報酬) 80,000円×5人 (幼稚園薬剤師報酬) 50,000円×5人 【臨時職員賃金】 (用務員) 5,400円×220日×5人 (通園バス運転手) 114,000円×12月×6人 (通園バススポット) 5,000円×25回 【需用費】 消耗品費、光熱水費、修繕料 【役務費】 電話料、ピアノ調律手数料、クリーニング代 【委託料】 健康診査委託料、園児バス運転委託料 【使用料及び賃借料】 複合機借上料				【報酬】 (幼稚園医報酬) 110,000円×7人 (幼稚園歯科医報酬) 80,000円×5人 (幼稚園薬剤師報酬) 50,000円×5人 【臨時職員賃金】 (用務員) 5,400円×220日×5人 (通園バス運転手) 114,000円×12月×6人 (通園バススポット) 5,000円×25回 【需用費】 消耗品費、光熱水費、修繕料 【役務費】 電話料、ピアノ調律手数料、クリーニング代 【委託料】 健康診査委託料、園児バス運転委託料 【使用料及び賃借料】 複合機借上料				【報酬】 (幼稚園医報酬) 110,000円×7人 (幼稚園歯科医報酬) 80,000円×5人 (幼稚園薬剤師報酬) 50,000円×5人 【臨時職員賃金】 (用務員) 5,400円×220日×5人 (通園バス運転手) 114,000円×12月×6人 (通園バススポット) 5,000円×25回 【需用費】 消耗品費、光熱水費、修繕料 【役務費】 電話料、ピアノ調律手数料、クリーニング代 【委託料】 健康診査委託料、園児バス運転委託料 【使用料及び賃借料】 複合機借上料			
成果指標	指標名	単位	目標値	指標名	単位	目標値	指標名	単位	目標値			
予算額	歳出	計	25,362 千円	歳出	計	25,362 千円	歳出	計	25,362 千円			
	歳入	特定財源	0 千円	特定財源	0 千円	特定財源	0 千円					
		一般財源	25,362 千円	一般財源	25,362 千円	一般財源	25,362 千円					
		計	25,362 千円	計	25,362 千円	計	25,362 千円					

8 財務アドバイザーの見解

『常総市財政健全化計画』では、2017～2019年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は2020年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いことが期待される2019年度の一般財源予算額の内、以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。

9 行政改革懇談会(市民)の意見

担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。
幼稚園の運営上必要不可欠な経費と考える。引き続き、教育環境の現状をつかみ、園児の健康管理を行い良好な環境で幼稚園生活を送れるよう努めること。

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤

事務事業の方向性

拡充 現行どおり 縮小 休止・廃止

評価理由

この事業は、幼稚園運営に必要不可欠な園医報酬等を中心とした経費である。左記以外の経費も含め、豊かな感性と表現力を養うための幼稚園教育に不可欠な経費であることから、効率的な予算運営に努めつつ、継続事業とする。

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ⑥

☞ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容